

NEXTEC

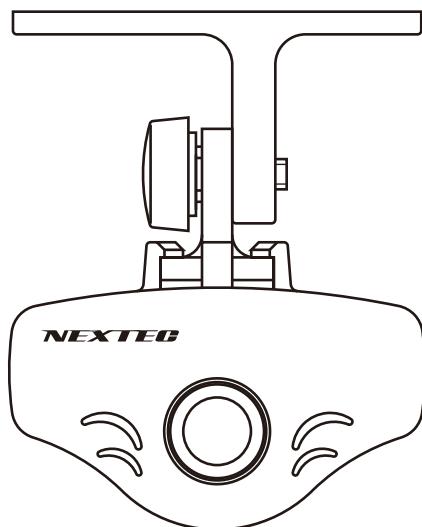
FOCUS

ドライブレコーダー
車両事故録画カメラ

取扱説明書

NX-DR01

保証書付



このたびはNX-DR01をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

本機はDC12V車（マイナスアース）専用です

目次

1. 安全についてのお願いとご注意	1
2. 主な特長	3
3. 製品の構成	4
4. 各部の名称と機能	5
5. 接続、取付方法	6
6. 記録時間の目安	10
7. ご使用の前に	11
8. 使用方法	14
9. 故障とお考えになる前に	36
10. 主な仕様	36

必ずお読みください

※記録用 SD カード (SDHC を含む) ご使用上の注意

SD カードは長時間使用するとデータの記録が不確実になります。確実な記録を行うため、週 1 回程度のデータ確認と月 1 回程度 SD カードをフォーマットすることをおすすめします。

注：フォーマットはパナソニック製の SD フォーマッタをご使用ください。

Windows の標準フォーマットでは正常な動作となりません。

SD カードフォーマッタはパナソニックのホームページからダウンロードできます。

尚、フォーマットするとデータは消滅します。必要に応じてバックアップをとってください。

URL http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html

また SD カードは添付品又は弊社推奨品をご使用ください。これ以外の SD カードをご使用になった場合の動作は保証いたしかねます。あらかじめご了承ください。

◆弊社推奨 SDHC カード 4GB 以上		◆弊社推奨 SD カード	
Panasonic	CLASS 4	Panasonic	1 ~ 2GB
TOSHIBA	CLASS 4	TOSHIBA	1 ~ 2GB
Kingston	CLASS 4	Kingston	1 ~ 2GB

※車両事故等に遭われた場合は

エンジンを止めない (ACC を OFF) 限り、撮影し続けるため事故時の映像が上書きされ消えてしまう場合があります。

※本体のソフトウェアについて

本体のソフトウェア (ファームウェア) は不定期にバージョンアップされます。ファームウェアを最新版に更新するには、弊社ホームページ お客様サポートをご利用ください。

URL www.frc-net.co.jp **株式会社 エフ・アール・シー**

※映像を再生するには、別途パソコンが必要となります。

※パソコンの動作環境：SD/SDHCカードが使用でき、Windows XP/Vista/7がインストールされたパソコン。

CPU Celeron 2GHz以上

メモリ 512MB以上

画面解像度 XGA(1024×768ピクセル)以上

※Windows XPをお持ちのお客様は「.NET Framework2.0」以上がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、インターネットに接続してダウンロード・インストール作業を行ってください。(P31参照)

※ご使用になるパソコンによってはカードリーダーが必要になる場合があります。

その場合には接続可能なカードリーダーを別途ご購入ください。

※Microsoft、Windows Vista、Windows XP、Windows 7、Windows Media Playerは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※Google Map(グーグルマップ)は Google Inc. の登録商標です。

1. 安全についてのお願いとご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では最初に、もしお守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある事項を、“警告”として掲げています。次に、もしお守りいただかないと、使用者がけがをしたり、製品の故障や損傷につながるおそれがある事項を“注意”として掲げています。また、“機能上の制約”についても説明しています。

⚠ 警 告

(人身の安全のためにお守りいただくこと)



- 運転の妨げにならない場所に取り付けてください。
本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。
また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。



- 本機を濡らさないでください。
水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因となります。



- 車を運転中に本機を操作しないでください。
車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けてください。



- ケースは絶対にあけないでください。
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因となります。



- 発熱、発臭、発煙を検出した場合には直ちに使用を中止してください。
これらの異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用しますと火災や感電の原因になります。修理は販売店に依頼していただき、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。



⚠ 注 意

(けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)



- 衝撃や強い振動を加えないでください。
衝撃や強い振動を加えますと、精密部品が壊れ故障の原因になります。



- 動作範囲内の温度条件下でご使用ください。
本機は-10℃～+60℃の範囲で動作します。この範囲外でご使用になりますと故障の原因になります。



- 高温時の取り扱いにご注意ください。
本体に長時間直射日光が当たりますと、かなり高温になりますので、本機に触れる際には、十分ご注意ください。



- ケースが汚れた場合は、柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。



- シンナー、ベンジン、化学雑巾などを使用しますと、ケースが変形するおそれがあります。また、お手入れの際はかならず本機の電源を切り、カー電源コードを使用中の場合は、車のシガーライターソケットから抜いてください。

機能上の制約



- 日本国内で使用してください。
本機の仕様は日本国内となっています。



- 本製品は道路運送車両法・保安基準第29条の前面ガラス装着規制から除外指定商品となっています。
但し、設置場所はフロントウィンドウの上端から上下方向に1/5以内の場所に限ります。

- 映像が記録されなかった場合や記録されたデータが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については弊社は一切の責任を負いません。

- 本機は犯罪・事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、完全な証拠としての効力を保証するものではありません。

2.主な特長

■連続撮影機能搭載

連続撮影ですので、防犯カメラとしてもドライブレコーダーとしても利用できます。

※記録時間は画像サイズ、SDカードの容量等により変わります。
(P10 参照)

■インストール不要

映像の確認はパソコンで簡単にできます。ソフトのインストールは不要です。

■手動によるマークポイントの記録と再生が可能

手動によるポイントを記録でき、そのポイントを簡単に呼び出して再生することができます。

■取付簡単

カー電源コードをシガーライターソケットに差し込み、本体を両面テープでフロントガラスに貼るだけです。

■GPSユニット接続可能

別売のGPSユニットを接続すれば、Google Mapに走行軌跡を表示させたり、緯度・経度・速度・進行方位も表示できます。

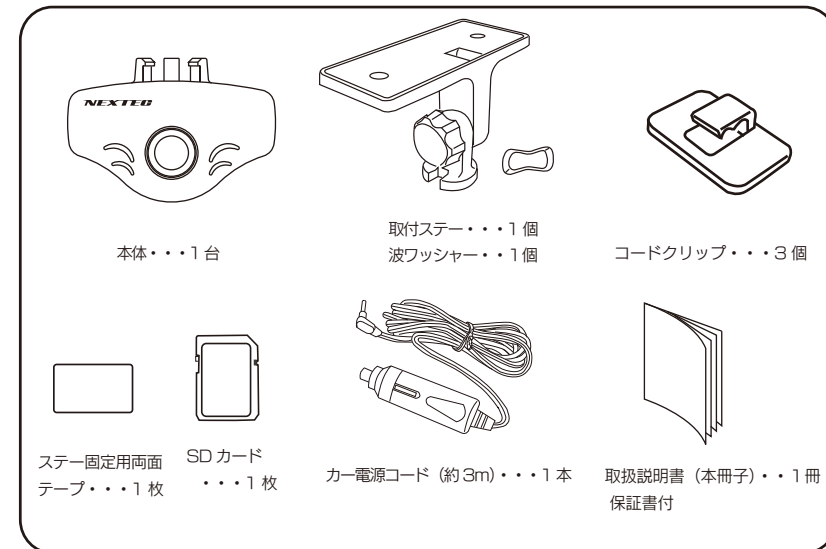
また、時刻合わせが自動的に行えます。

(P35 “別売品 GPSユニットの接続” 参照)

3. 製品の構成

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。

内容をご確認ください。



※市販のSDカードをご購入する場合。

SDカードメーカーによっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行ってください。(P31 1. 注意事項参照)

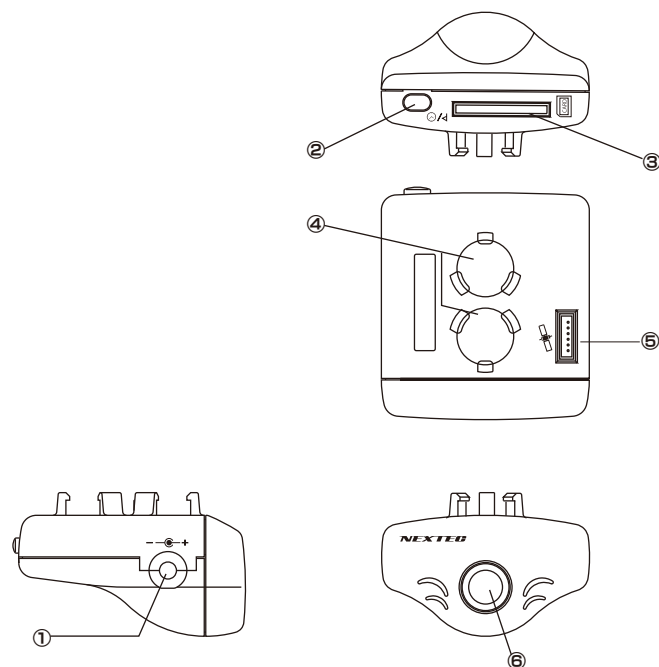
※別売品：GPSユニット：品番 HX-GP1

ACアダプター：品番 AC-1

マルチ・パワーボックス：品番 BP-1

販売店または弊社サービスセンターへお問い合わせください。

4.各部の名称と機能



①電源ジャック

付属のカー電源コードを接続します。

②設定ボタン / 動作ランプ

時刻の設定、マークポイントの設定。

③SD カード挿入部

④ステア取付部

付属のステーを取付けます。

⑤GPS ユニット接続端子

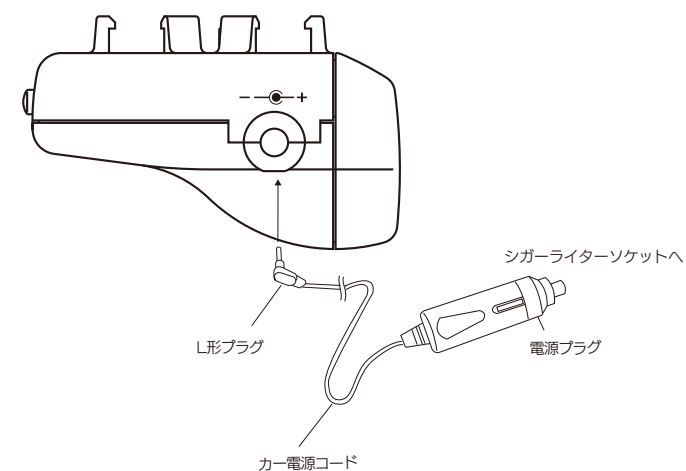
別売の GPS ユニットを使用する場合に接続します。
(P35 “別売品 GPS ユニットの接続” 参照)

⑥カメラレンズ

5.接続、取付方法

1. 接続方法

- ①付属のカー電源コードの L 型プラグを本体の電源ジャックに差し込みます。
- ②カー電源コードの電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。



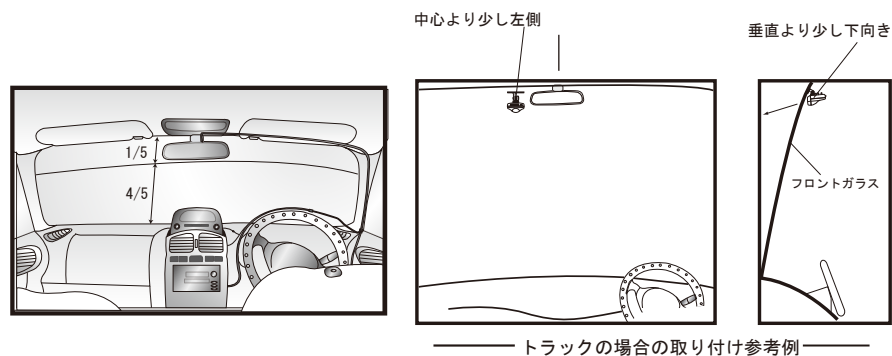
ご注意

- ・シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因になりますので、よく掃除してから取り付けてください。
- ・カー電源コードは必ず付属のものをご使用ください。

2. 本体の取付方法

(1) 取付上のご注意

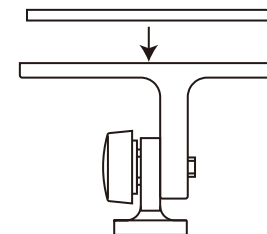
- ・車を平らで安全な場所に駐車して取付をしてください。
- ・配線後のコードが運転の支障にならないようにコードクリップで固定します。
- ・フロントガラスに取り付けてください。但し、道路運送車両法・保安基準に適合するように取り付けてください。
- ・点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- ・両面テープで貼り付ける際、接着面の汚れや湿気を良く取り除いてから行ってください。特に湿気の多い日はガラス曇り止めを入れて良く乾かしてから行ってください。また、最初にセロテープなどで仮止めをしてから貼ることをおすすめします。
- ・取り付け位置はフロントウインドウの上端から上下方向に 1/5 以内の場所に取り付けてください。トラック等大型車の場合はフロントガラス中央より助手席側寄り、レンズの向きは正面よりやや右、かつ若干下向きになるように取り付けることをおすすめします。



- ・ドライブレコーダーとして使用する場合は、前方がしっかりと見える場所に取り付けてください。ルームミラーは運転者または同乗者が操作することがあるため、ルームミラーを操作する時に邪魔にならない位置に取り付けてください。
- ・車内防犯用として使用する場合は、車内に向けて取り付けてください。
- ・カーナビゲーション、ETC など電波を受信する機器から離して取り付けてください。

(2) 本体の取付ステーに付属の両面テープを貼り付けます。

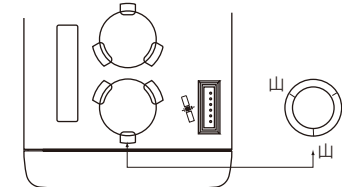
両面テープを貼る（取付ステーのくぼみに合わせて貼ってください）



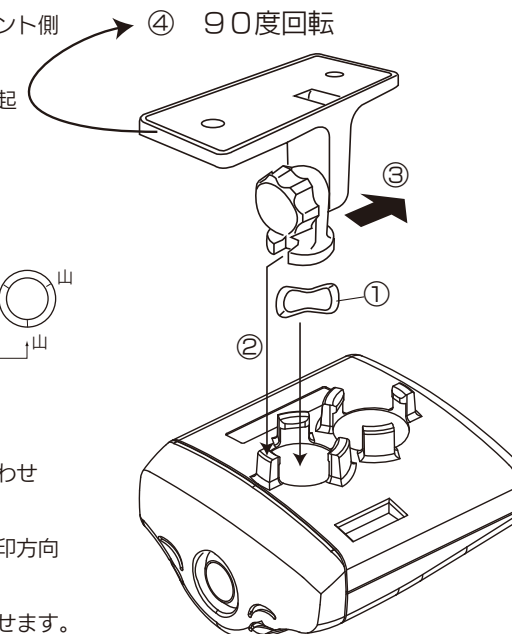
(3) 取付けステーを本体に取付けます。

ドライブレコーダーとして使用する場合

- ①波ワッシャーを本体のフロント側取付部に置きます。このとき、山部を本体の突起位置 (3ヶ所) に合わせてください。

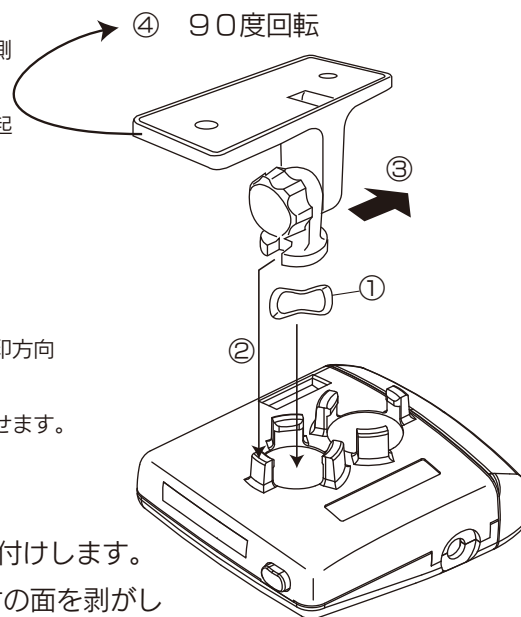


- ②取付ステーの切欠き部を本体フロント側の突起に合わせ押し込みます。
- ③取付ステーを押しながら矢印方向にずらします。
- ④取付ステーを90度回転させます。



車内撮影として使用する場合

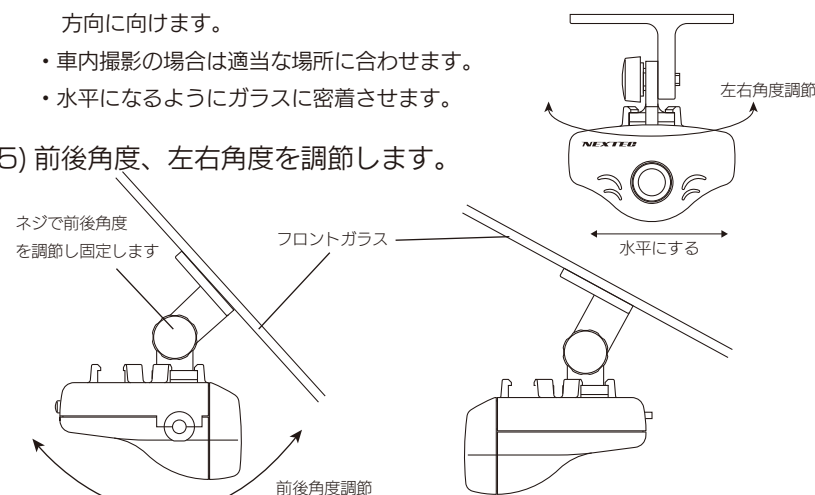
- ①波ワッシャーを本体のリア側取付部に置きます。
このとき、山部を本体の突起位置(3ヶ所)に合わせてください。(P8 参照)
- ②取付ステーの切欠き部を本体リア側の突起に合わせ押し込みます。
- ③取付ステーを押しながら矢印方向にずらしします。
- ④取付ステーを90度回転させます。



- (4) フロントガラスに貼り付けします。
両面テープのもう一方の面を剥がし貼り付けします。

- ・ドライブレコーダーとして使用する場合は、車両の中央部に合わせ、レンズを進行方向に向けます。
- ・車内撮影の場合は適当な場所に合わせます。
- ・水平になるようにガラスに密着させます。

- (5) 前後角度、左右角度を調節します。



6.記録時間の目安

記録時間はSDカードの容量、画像サイズ、フレームレートにより変わります。市販のSDカードをご購入の際、下表を参考にしてください。

※記録時間(参考値)

設定(PCで行う)		使用SDカード容量					
画像サイズ	フレームレート	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
QVGA	2fps	7.6時間	14.8時間	1.2日	2.4日	5日	10日
	5fps	4.5時間	8.8時間	17.4時間	1.4日	3日	6日
	10fps	2.7時間	5.3時間	10.4時間	20.9時間	1.8日	3.6日
	15fps	2時間	3.9時間	7.7時間	15.5時間	1.3日	2.7日
VGA	2fps	3.7時間	7.2時間	13.8時間	1日	2.4日	4.9日
	5fps	1.7時間	3.4時間	6.5時間	13時間	1日	2.3日
	10fps	55分	1.8時間	3.5時間	6.9時間	14.7時間	1.2日
	15fps	35分	1.2時間	2.4時間	4.8時間	10時間	20.9時間

- ・画像サイズ、フレームレートはビューアー画面の「撮影設定」で変更できます。
- ・SDカードの容量は最大32GBです。(P31 1. 注意事項参照)

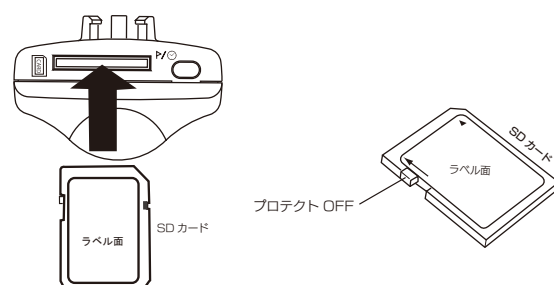
7. ご使用の前に

SDカードの初期化

1.電源を入れます

車のエンジンをかけると本体の電源が自動的に ON になります。
このとき、SD カードが挿入されていないと“ピー”とアラーム音が約 1 秒
鳴り、ランプが橙で約 5 秒速い点滅をします。

2.SDカードを本体に差し込みます



- ①SD カードのライトプロテクトは OFF にしてください。
SD カードを本体のカード挿入部に“カチッ”と音がするまで押し込みます。
このときカードの向きに注意してください。また、カードを抜く場合も同様に“カチッ”と音がするまで押してから引き抜いてください。
- ②SD カードを挿入すると SD カードの初期化が自動開始します。
このとき、本体のランプが緑、橙交互に点灯します。数秒すると初期化は終了し、ランプは橙の点灯に変わります。

ご注意

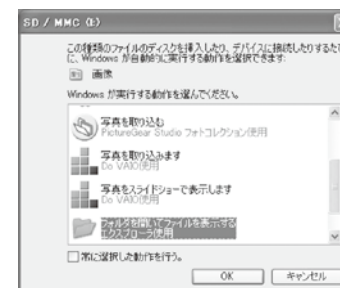
- ・SDカードを抜く時、エンジンを切ってから抜いてください。
- ・SDカードに異常があると初期化ができません。この場合“ピー”とアラーム音が約10秒鳴りつづき、ランプが橙で速い点滅をします。
販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。

パソコンでの動作確認

1.初期化が終了したSDカードをパソコンに挿入します

エンジンを切って SD カードを本体から抜き、お手持ちのパソコンに挿入します。
このときカードの向きに注意してください。

2.パソコンがSDカードを検出すると次の画面が出ます



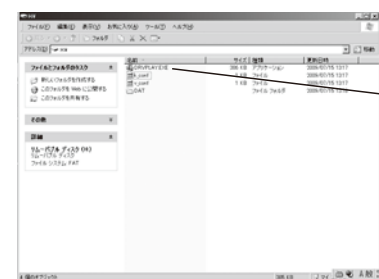
“フォルダを開いてファイルを表示する．エクスプローラーを使用”を選択して“OK” ボタンをクリックします。

ご注意

- ・上記画面が出ない場合は“マイコンピュータ”をクリックしてSDカードが挿入されているドライブをクリックしてください。

3.下記画面が出ます

“DRVPLAY” をダブルクリックします。
(パソコンの設定によって、表示画面が異なる場合があります。また、DRVPLAY.EXE となる場合があります)

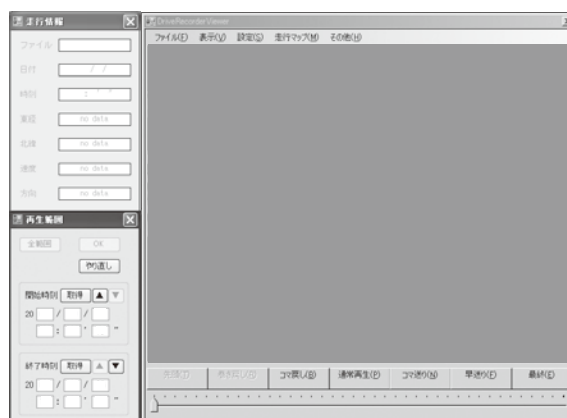


ダブルクリック

4.ビューアー画面が出ます

下記画面が出ることを確認してください。

エラー画面が出た場合は P31 注意事項 「.NET Framework」 のインストールを参照してください。



ご注意

- ・モニタ最低解像度は1024×768以上です。
- ・パソコンによっては画面が出るまで少し時間がかかる場合があります。

時刻設定

- ・GPS ユニットを接続している場合は設定の必要はありません。
- ・撮影映像の時刻がずれているようであれば設定してください。
- ・設定方法は P27 を参照してください。

撮影設定

- ・画面サイズ、フレームレートの設定を行います。
P24 を参照してください。

-13-

8. 使用方法

映像の記録

- ・エンジンをかけると撮影を開始します。エンジンを切ると、撮影が終了します。
- ※撮影ファイルは1時間ごとに別のファイル名として保存されます。
- ※動作中は動作ランプが橙色で点灯します。
- ※フレームレートは 15 f p s です。(フレームレート = 1 秒間の画像枚数) ★設定変更可能
- ※画像サイズは VGA(640×480) ★設定変更可能

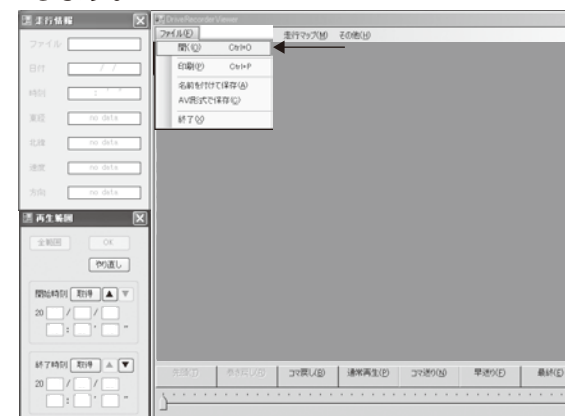
映像の再生

1. パソコンでの再生

エンジンを切って SD カードを本体から抜き、お手持ちのパソコンに挿入します。
このときカードの向きに注意してください。

(1) P12 “パソコンでの動作確認” と同様な操作を行い、ビューアー画面にします。

(2) 下記のビューアー画面が出たら、[ファイル][開く (O)] を選択します。



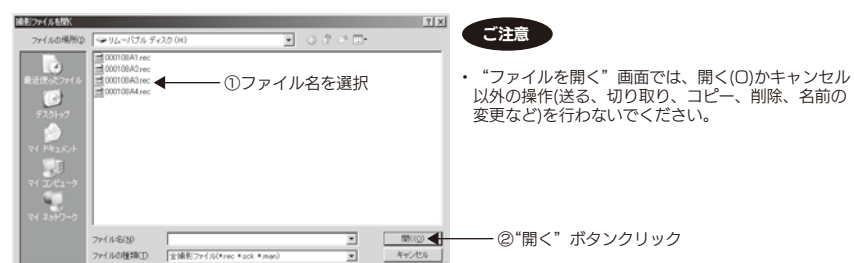
ご注意

- ・モニタ最低解像度は1024×768以上です。

-14-

(3)ファイルを開く

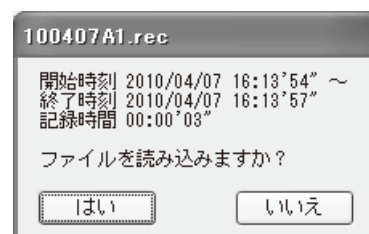
“ファイルを開く”画面が出たら、ファイル名を選択して“開く”ボタンをクリックしてください。



ご注意

・SDカード上の映像ファイルは/パソコンに保存されません。保存する場合はP30 SDカード上の映像の保存と消去を参照してください。

(4)下記画面が表示されます。“はい”をクリックしてください。



(5)再生画面が表示されます。

①操作ボタンで通常再生、早送り、停止、コマ送り、コマ戻し、巻き戻し等の操作を行うことができます。

- 他の映像を再生したい場合は(2)から同様の操作を行ってください。このとき確認画面が表示されますので、“OK”をクリックしてください。



ご注意

・GPSデータ情報は別売のGPSユニットを接続しないと表示されません。(※1)
(P35 “別売品 GPSユニットの接続”参照)
・再生画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。その場合はP28の“読込方法”を参照して読込時間の短縮をしてください。

②時間スライダ

時間スライダを動かすことにより、撮影時間内を自由に移動することができます。

③再生範囲

- ・撮影された時間を変更して再生することができます。

呼び出したファイルの全映像



【開始時刻と終了時刻を入力して変更する場合】
開始時刻と終了時刻を任意に入力して変更
できます。年、月、日、時、分、秒を入力
してください。

このボタンで変更することもできます。

【時間スライダから変更する場合】

②時間スライダを任意に動かして開始時刻
と終了時刻を設定します。
開始したい映像でスライダを止め“取得”
ボタンをクリックすると自動的に開始時刻
が表示されます。同様に終了時刻も設定し
ます。

- ・変更が完了したら、“OK” ボタンをクリックしてください。
①操作ボタンで再生等を行ってください。

(6) マークポイントの記録と再生

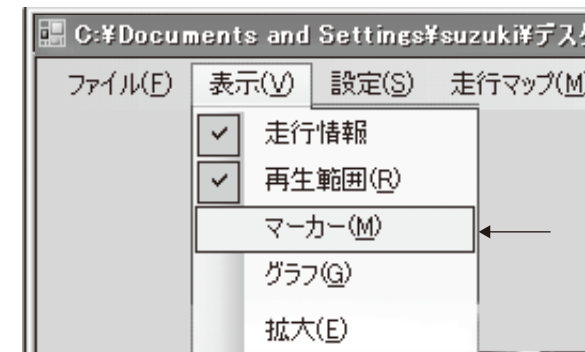
手動によるポイントを記録できます。記録件数は10件です。11件目
は1件目に上書きされます。マークポイントを選択すれば、そのポイン
トの前後の映像を再生できます。

マークポイントの記録

- ・設定ボタン (P/⊙) を短く押すと、手動によるポイント設定ができます。
この時、アラーム音が“ピッ”と鳴りランプが橙で点滅します。

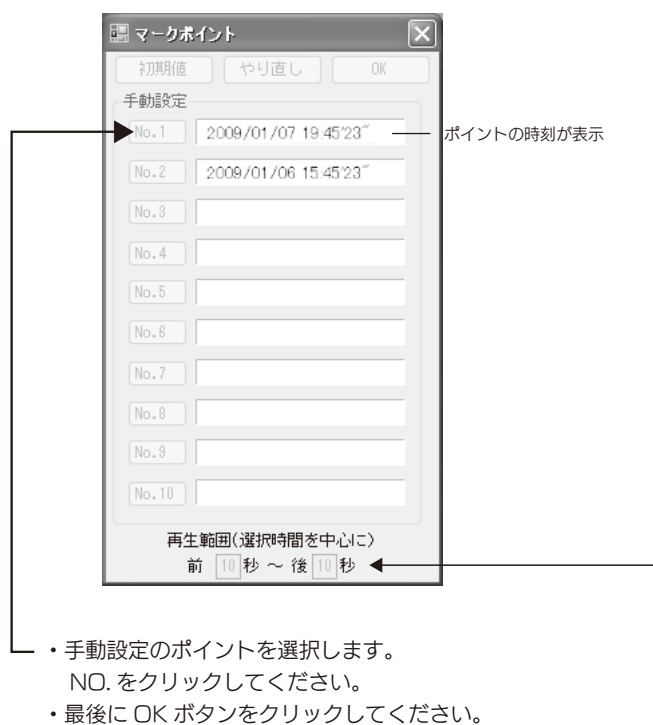
マークポイントの再生

- ①ビューア画面の [表示] [マーカ (M)] を選択します。



②“マークポイント” 画面が表示されます。

- ポイントの前後の再生時間を設定します。前後、各々 0 ～ 99 秒まで変更できます。(初期値は 1 0 秒です)

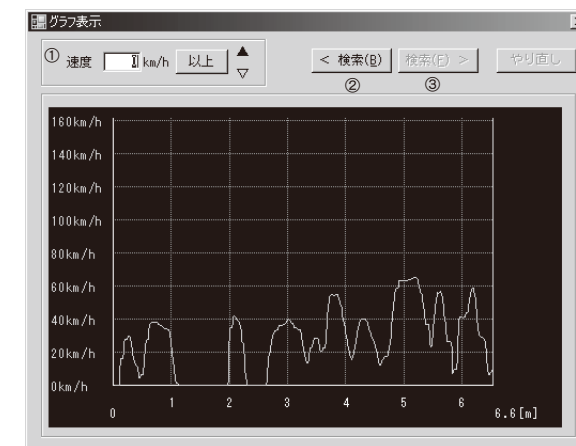
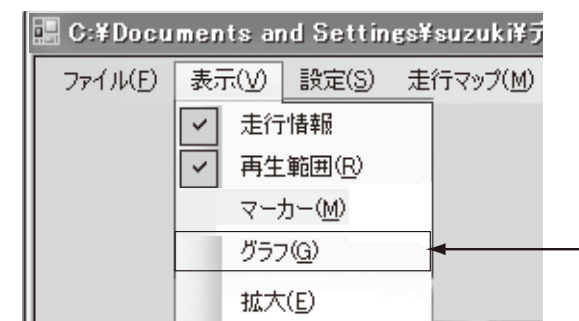


③ビューア画面にポイントの映像が表示されます。操作ボタンで再生等を行ってください。

(7) 速度を検索しそのポイントから再生できます

- ご注意**
- 別売のGPSユニットを接続してある必要があります。
(P35 “別売品 GPSユニットの接続” 参照)

①「表示」「グラフ」を選択します。

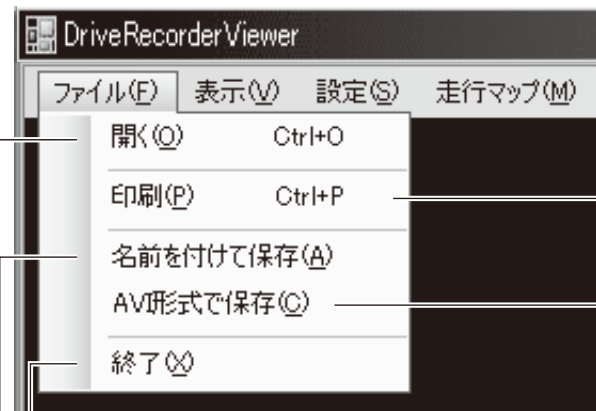


検索方法

- ① km/h テキストボックスに速度を入力してください。
 をクリックすると に切り替わります。検索したいポイントが km/h に入力した速度以上となるポイントか以下となるポイントが選択します。
- ② をクリックすると現時点より前で条件を満たす画像にジャンプします。
- ③ をクリックすると現時点より後の条件を満たす画像にジャンプします。

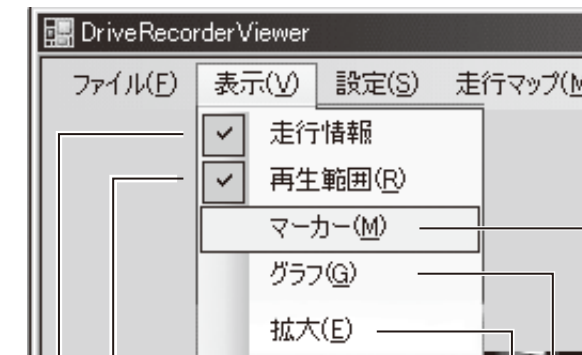
Drive Recorder Viewerの説明

1.ファイル



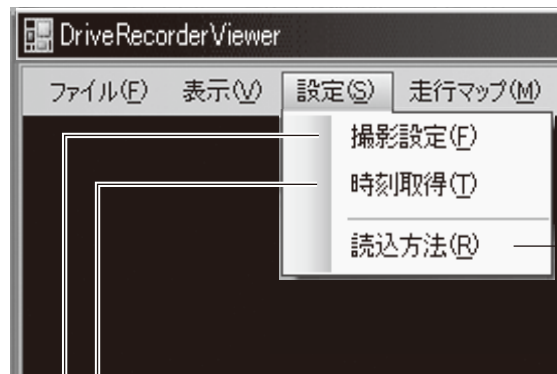
- 終了：プログラムを終了します。
- 名前を付けて保存：開いたデータや編集したデータを任意の場所に保存します。
- AVI形式で保存：開いたデータや編集したデータを動画（AVI）に変換し、Windows Media Player で見る ことができます。
- 印刷：現在の画面を印刷できます。
- 開く：記録された映像データを開きます。(P14 参照)

2.表示



- 再生範囲：撮影された時間を変更して再生することができます。(P17 参照)
- 走行情報：ファイル名、日付、時刻等が表示されます。また、GPS ユニットを接続すると緯度、経度、速度、方向が表示されます。
- マーカー：手動ポイントの再生 (P18 参照)
- グラフ：詳細な速度が表示されます。速度による検索も可能です。(P20 参照)
- 拡大：画面サイズの変更
QVGA を VGA に拡大します。

3.設定



時刻取得：パソコンのシステム時刻を取得して、本体の時計を合わせます。（P27 参照）

撮影設定：画面サイズ、フレームレートを設定。（P24 参照）

読み込み方法：読み込み時間の短縮ができます。（P28 参照）

撮影設定

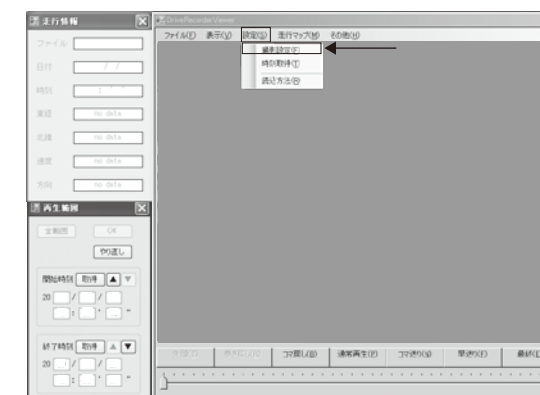
撮影条件の設定をします。

(1) SDカードをパソコンに挿入する

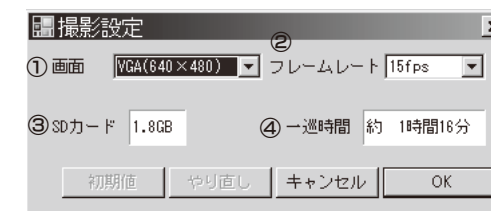
SD カードを本体で初期化後、パソコンに挿入してください。

(2) ビューア画面にします

- ・P12 “パソコンでの動作確認”と同様な操作を行い、ビューア画面にします。
- ・下記のビューア画面が出たら、[設定][撮影設定 (F)]を選択します。

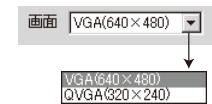


(3) “撮影設定” 画面が表示されます。



(4) 撮影条件を設定します。

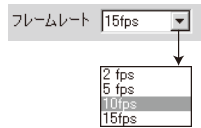
①画面・・・画面サイズの設定



画面サイズを選択します。
VGA を選択するとフル画面で表示されますが、
一巡時間は短くなります。



②フレームレート・・・1 秒間の画像枚数の設定



フレームレートを選択します。
大きな数値を選択すると画像の動きは滑らかですが、
一巡時間は短くなります。

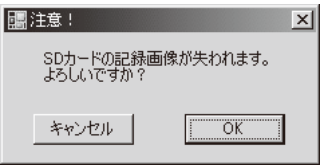
フレームレート	再生映像	記録時間
2fps	かなりカクカク再生	最も長い
5fps	カクカク再生	長い
10fps	違和感の無い再生	短い
15fps	まったく違和感の無い再生	最も短い

③SD カード・・・挿入した SD カードの容量
SD カードの容量が自動的に表示されます。

④一巡時間・・・設定条件により最大記録時間の目安を表示
画面サイズ、フレームレート、SD カード
の容量により記録できる時間が自動的に表示
されます。一巡時間を超えた場合は最初の映
像に上書きされます。

(5)設定が完了したら OK ボタンをクリックします。

ご注意 ・画面サイズを変更してOKボタンを押すと下記の注意画面がでます。SD
カードの記録画像が失われる場合がありますので、画面サイズの変更を
する場合は変更前にSDカード内のデータを保存してください。
(P30 SDカード上の映像の保存と消去参照)



時刻取得

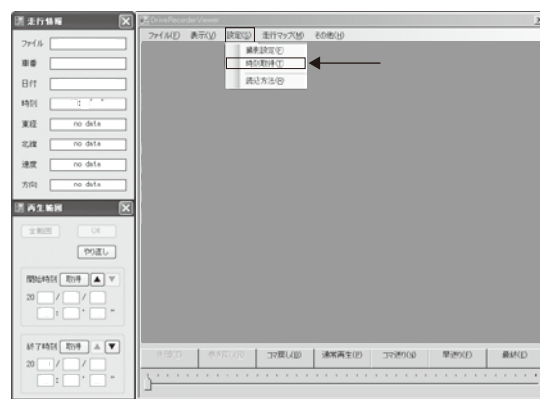
GPS ユニットを接続している場合は設定の必要はありません。

(P35 “別売品 GPS ユニットの接続” 参照)

- 工場出荷時に時計合わせをしておりますが、長時間1回も電源が入らないと、内蔵のバックアップ電池が消耗し、正しい時刻が得られない場合がありますので、ご購入後はテスト撮影を行い時刻が正しいか確認してください。時刻のズレが生じた場合は、以下の時刻設定を行ってください。

(1)P12 “パソコンでの動作確認”と同様な操作を行い、ビューア画面にします。

(2)下記のビューア画面が出たら、[設定] [時刻取得 (T)] を選択します。



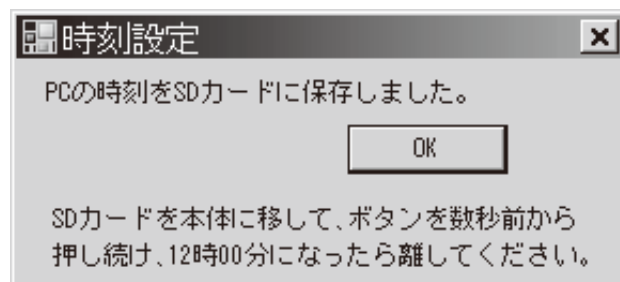
ご注意

- ・モニタ最低解像度は1024×768以上です。
- ・パソコンによっては画面が出るまで少し時間がかかる場合があります。

(3) パソコンのシステム時刻を取得します。

パソコンのシステム時刻が正常に取得されると下記画面が出ます。

OKボタンをクリックしてください。



(4) 時刻を合わせる。

パソコンから SD カードを抜き、本体に挿入します。

エンジンをかけてから、ラジオ等の次の**毎時の時報 (XX 時 00 分 00 秒)**の数秒前から

設定 (P/⌚) ボタンを押し続け、時報の合図とともに設定ボタンを離してください。

このときアラーム音が“ピー”と短く鳴ります。

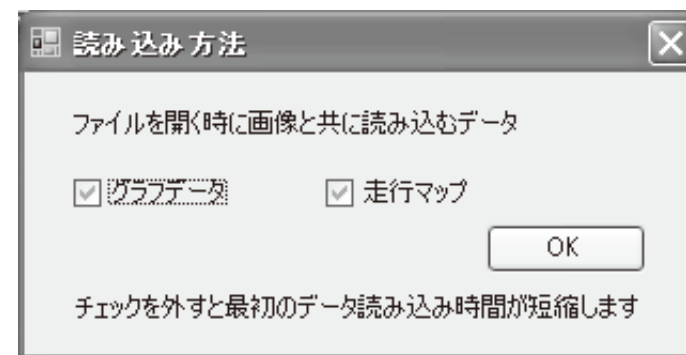
メモ

- ・時計の精度は月差数十秒ですが、定期的に時報等に合わせ、正しい時刻に設定することをおすすめします。
- ・別売のGPSユニットを接続すれば、時刻合わせは自動的に行われます。

- ・時計の精度は月差数十秒ですが、定期的に時報等に合わせ、正しい時刻に設定することをおすすめします。
- ・別売のGPSユニットを接続すれば、時刻合わせは自動的に行われます。

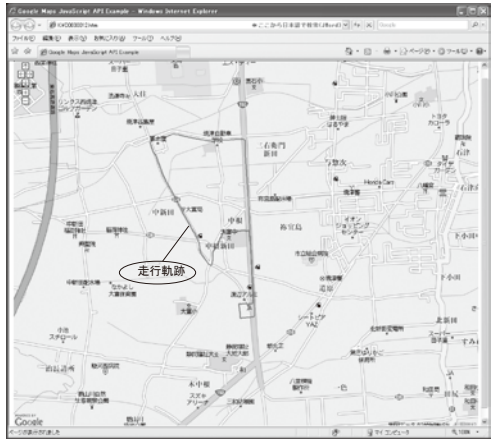
読込方法

- ・ファイルを開く前にメニューの“読込方法”を選択し、チェックを外すと読込時間が短縮されます。



4. 走行マップ

- 別売の GPS ユニットを接続すれば、開いた映像データの走行軌跡を Google Map 上に表示することができます。
(P35 “別売品 GPS ユニットの接続” 参照)
但し、インターネットの接続が必要です。

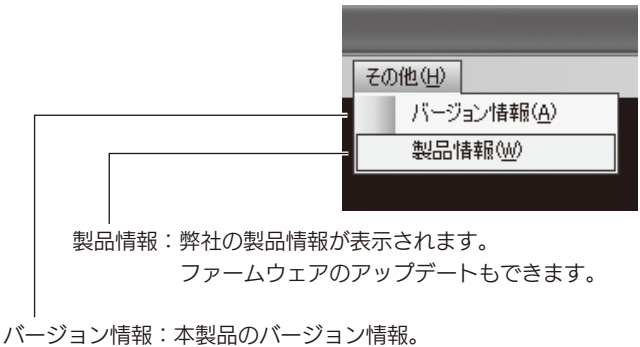


ご注意

- GPS測位していない時は走行軌跡は表示されません。
- インターネット接続料金などの通信費はお客様ご負担となります。
- Google Map (グーグルマップ) はGoogle Inc.の商標登録です。

5. その他

- 弊社のホームページ、バージョン情報が表示されます。
但し、インターネットの接続が必要です。



SDカード上の映像の保存と消去

■映像をパソコン内に保存する場合

SD カード内全てのファイルをコピーします。
「DAT」フォルダ内のデータのみコピーした場合、本体ファームウェアのアップデートを行うと、映像の再生ができなくなる場合がありますので注意してください。

1. P12 3 メニューバーの「編集」から「すべて選択」を選択します。
2. 「編集」から「コピー」を選択します。
3. 保存先フォルダ（保存のフォルダを作成しておくとう便利です）を開きます。
4. メニューバーの「編集」から「貼り付け」を選択してコピーします。

■SD カードの映像を消去する場合

SD カードの「DAT」フォルダ内全てのファイルを削除します。

1. P12 3 SDカード内「DAT」フォルダをクリックし「DAT」フォルダ内のファイルを表示します。
2. メニューバーの「編集」から「すべて選択」を選択します。
3. メニューバーの「ファイル」から「削除」を選択します。
(映像ファイルの一部消去は行わないでください)

注意事項

1.SDカード

- (1) SD カードには寿命があります。再生映像に乱れ等が発生するようになったら SD カードを交換してください。
交換する場合は弊社推奨カードを購入してください。
- (2) SDHC カードを使用した場合、パソコンのカードスロットもしくはカードリーダーによっては SDHC カードを認識しない場合があります。
ご使用のカードスロットが SDHC に対応しているか確認してください。
- (3) 弊社推奨 SD カード及び SDHC カード以外を使用した場合、正常に動作しない場合があります。

◆弊社推奨 SD カード

Kingston	1 ～ 2GB
Panasonic	1 ～ 2GB
TOSHIBA	1 ～ 2GB

◆弊社推奨 SDHC カード

Kingston	4 ～ 32GB	CLASS4
Panasonic	4 ～ 32GB	CLASS4
TOSHIBA	4 ～ 32GB	CLASS4

- (4) SD カードをフォーマットする場合は「Panasonic SD Formatter」をご使用ください。
アプリケーションソフトのダウンロードは下記アドレスにアクセスしてください。
http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html

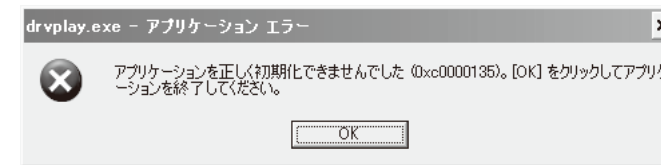
*Windows 標準フォーマットを行った場合、正常に動作しない場合があります。

2.[.NET Frameworkのインストール]

.NET Framework2.0 以上がインストールされていないと Drive Play Viewer が動作せずエラー画面が出ます。その場合は、Microsoft の web からインストール (ダウンロード) してください。

重要！

- ・パソコンによっては下記のエラー画面が出る場合があります。
その場合は、「.NET Framework」のインストールをしてください。



(エラー画面の一例)

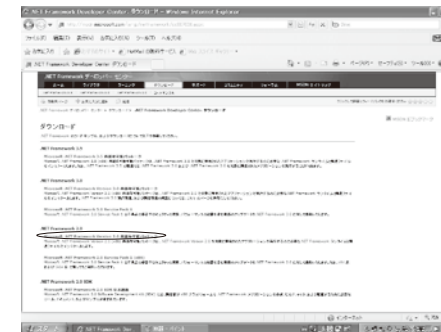
ご注意

- ・インストールする場合はインターネットの接続が必要です。尚、接続料金などの通信費はお客様ご負担となります。

■ Microsoft のWebからインストールしてください。

- ① <http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx> にアクセスしてください。

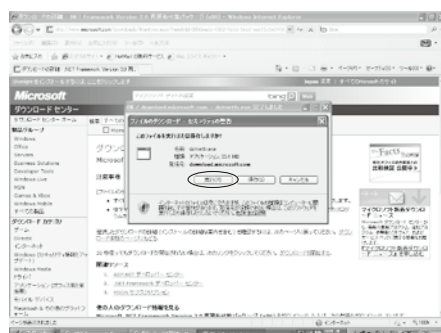
- ② 「.NET Framework2.0」以上の 再頒布可能パッケージ をクリックしてください。



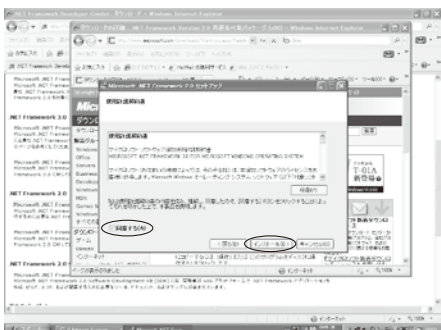
- ③ ダウンロードをクリックしてください。



- ④ 「実行」をクリックしてください。



- ⑤ 「同意する」にチェックを入れてインストールをクリックします。



3.使用OSについて

本取扱説明書は WindowsXP での使用を前提にしております。
Windows 7 もしくは Vista で初めて Drive Recorder Viewer
を実行してファイル (F)→開く (O) の操作を行った時に、SD カードの
“DAT” ホルダーが表示されない場合があります。
このような時は、SD カードのあるリムーバブルディスクに移動して
“DAT” ホルダーを指定してください。

※SD カードが挿入されたリムーバブルディスクは ROAD VIEW と
表示されます。

4.LED式信号機について

LED式信号機は高速で点滅している為、記録映像では、点滅したり
消灯しているように見える場合があります。信号が映っていない場合
は前後の映像や周辺の状況から判断してください。LED式信号が映ら
ない件については弊社 は一切責任を負いません。

別売品 GPSユニットの接続

1.GPSユニットの取り付け

- ① 本体の電源を OFF します。
- ② 本体の GPS ユニット接続端子に GPS ユニットのコネクタを接続します。

接続時の注意点

 - コネクタには挿入方向があります。
接続端子のコネクタ切り込みに GPS ユニットのコネクタを合わせて挿入してください。
挿入方向を間違えて無理に入れると本体の GPS ユニット接続端子が壊れますので注意してください。
 - 奥まで確実に挿入してください。
- ③ GPS ユニット本体の取り付けに関しましては GPS ユニット本体の使用方法を参照してください。

2.動作確認

- ① 本体の電源を ON にします。
- ② GPS ユニットの初期化が始まります。
 - 動作ランプが約 10 秒間黄色 (橙・緑同時) 点滅します。
- ③ 初期化が終わると
 - 動作ランプの点滅が終わり橙色点灯になります。
 - 本体の電源を OFF してからそれほど時間が経過していない場合、すぐに GPS 測位して綠色点灯する場合があります。
- ④ GPS 測位すると
 - 動作ランプが綠色点灯になります。
- ⑤ GPS 未測位となると
 - 動作ランプが橙色点灯になります。
 - 未測位となるケースはトンネルの中、ガード下、ビルの谷間等を走行している場合です。
- ⑥ SD カードが挿入されていれば通常動作となります。

3.GPS機能

- ① 本体での動作
 - 時刻合わせが自動で実行されます。GPS ユニットが受信している時刻情報が本体の時計に反映されます。
 - 走行中の緯度・経度・速度・進行方向情報が映像と共に記録されます。
- ② パソコンでの動作
 - 記録映像を再生した時、走行情報に緯度・経度・速度・進行方向情報が表示されます。(P16 参照)
 - グラフ表示に速度グラフが表示されます。(P20 参照)
 - グラフ表示内にて速度条件検索が出来るようになります。(P20 参照)
(速度が 100km/h 以上となった時のポイントにジャンプする等)
 - 走行マップ表示が出来るようになります。(P29 4. 走行マップ参照)
Google Map 上に走行軌跡が表示されます。但し、パソコンがインターネットに接続できる環境が必要です。

9.故障とお考えになる前に

症状	原因
・電源が入らない	●カー電源コードがDC INジャックにしっかり接続されていない。 →カー電源コードをDC INジャックにしっかり接続してください。 ●カー電源コードが車のシガーライターソケットにしっかり接続されていない。 →カー電源コードを車のシガーライターソケットにしっかり接続してください。 ●カー電源コード先端に入っているヒューズが切れていませんか？ →新しいヒューズ (1A) と交換してください。
・映像が記録できない	●衝撃が大きすぎて電源が切断されると撮影されない場合があります。 ●SDカードが挿入されていない。カードを本体に挿入してください。 ●SDカードのライトプロテクトがONになっていると “ピー” とアラーム音が鳴り続けます。→OFFにして書き込み可能にしてください。 ●SDカードに異常があると “ピー” とアラーム音が約10秒間鳴り続け、映像記録ができなくなります。その場合はパソコンでSDカードをフォーマットしてから本体に挿入してください。 フォーマットする際はSD Formatterを使用してください。 (P31 1.(4)参照)
・映像の視野がズれる	●カメラ角度等、再度、調節してください。

10.主な仕様

●撮像素子	30万画素 CMOSカラーイメージセンサー
●フレームレート	2/5/10/15フレーム/sec(切り替え可能)
●最低被写体照度	2LUX
●画角	90° (水平)
●画像サイズ	VGA (640×480) またはQVGA(320×240)
●撮影モード	連続撮影
●映像記録媒体	SDカード
●パソコンの動作環境	OS :WindowsXP/Vista/7 CPU :Intel Celeron 2GHz以上 メモリ :512MB以上 モニタ解像度 :1024×768以上 SD/SDHCカードリーダー :内蔵または外付け
●電源電圧	DC12V
●消費電流	約140mA(DC12V、GPSアンテナ無し) SDカードにより変動します
●外形サイズ	55(W)×32(H)×60(D)mm 取付ステー含まず
●質量	約38g 取付ステー含まず

保証規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したものです。万一ご購入後一年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ① 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
 - ② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
 - ④ 本保証書のご提示がない場合。
 - ⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
- ※ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

保証書(本書に刷り込まれています)は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

- 修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理メモ

品質保証書

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。万一、ご購入後一年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

商品名	ドライブレコーダー <i>NX-DR01</i>		
保証期間	1年	購入年月日	年 月 日
	ご住所		
お客様	TEL.		
	お名前		
販売店	住所		
	店名		
	(印)		

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

F.R.C. CO., LTD.

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生4-11-8 TEL 042-793-7746

<http://www.frc-net.co.jp>